

新たな道の駅を核とする 交流拠点施設整備 町民説明会

日時：令和6年6月8日（土）18:00～
場所：余市町中央公民館3階301会議室

余市町総合政策部商工観光課

- 01 開会
- 02 齊藤町長あいさつ
- 03 「新たな道の駅」を核とする交流拠点施設整備事業について
 - ・ 事業の目的・コンセプト
 - ・ 整備の大きな方向性
 - ・ スケジュール
- 04 質疑応答
- 05 閉会

事業の目的

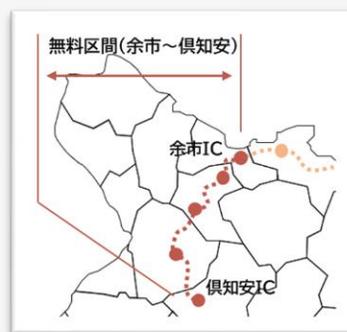
背景 | 01 スペース・アップルよいち

ニッカと隣接し、毎年多くの観光客が訪れる一方で、利用者の満足度が低い



背景 | 02 交通環境の変化

後志自動車道余市ICが開通し、今後は倶知安方面へ延伸



事業の目的

- 利用者の満足度が高い道の駅の再編を行う
- 目的地となる観光拠点を整備する
- ICの乗降を促し、ドライブ観光客を取り込むような休憩施設を整備する

- 2017年(平成29年) 道の駅再編整備基本調査
現在の道の駅の敷地での再編を検討
- 2019年(令和元年) 道の駅の再編・余市IC周辺地域の活性化に係る官民連携事業調査
移転の候補地選定
- 2020年(令和2年) 広域的な観光・交流拠点等形成のための道の駅再編基盤整備検討調査
官民連携を検討
- 2021年(令和3年) 基本構想策定
新道の駅のコンセプトを策定
- 2022年(令和4年) 民間提案募集
官民連携事業を推進

建設予定地（余市町黒川町672ほか）



主な選定理由

- 高速道路利用者や都市間バス等が立ち寄りやすい
- 災害時の避難所や応援等受入機能を導入しやすい
- 民間事業者による集客施設の整備が可能な敷地の広さ

他の候補地

- ・ 旧協会病院跡地
- ・ 都市公園予定地

整備方針

広域観光促進及び 産業振興のための 拠点形成



積丹半島やニセコへの分岐点というアドバンテージを活かし、地場産業を活性化させ、後志地域の観光拠点を形成する。

後志地域の 交通結節点の形成



高速道路利用者の受入を想定したSA/PAとしての役割を担い、更には路線バスや都市間バスなどと連携し、観光ハブ・ゲートウェイの拠点とする。

町民の 交流の場の形成



閑散期と繁忙期の入込客数を平準化するとともに、町民が日常的に利用できる空間の整備を行う。

コンセプト

01

道の駅のみならず
個店が稼ぐことが
できる道の駅

02

ワインを核とした
余市の食の魅力を
実体験できる道の駅

03

余市での滞在時間の
延伸に寄与する
道の駅

04

気軽に訪れる
ことができる
道の駅

05

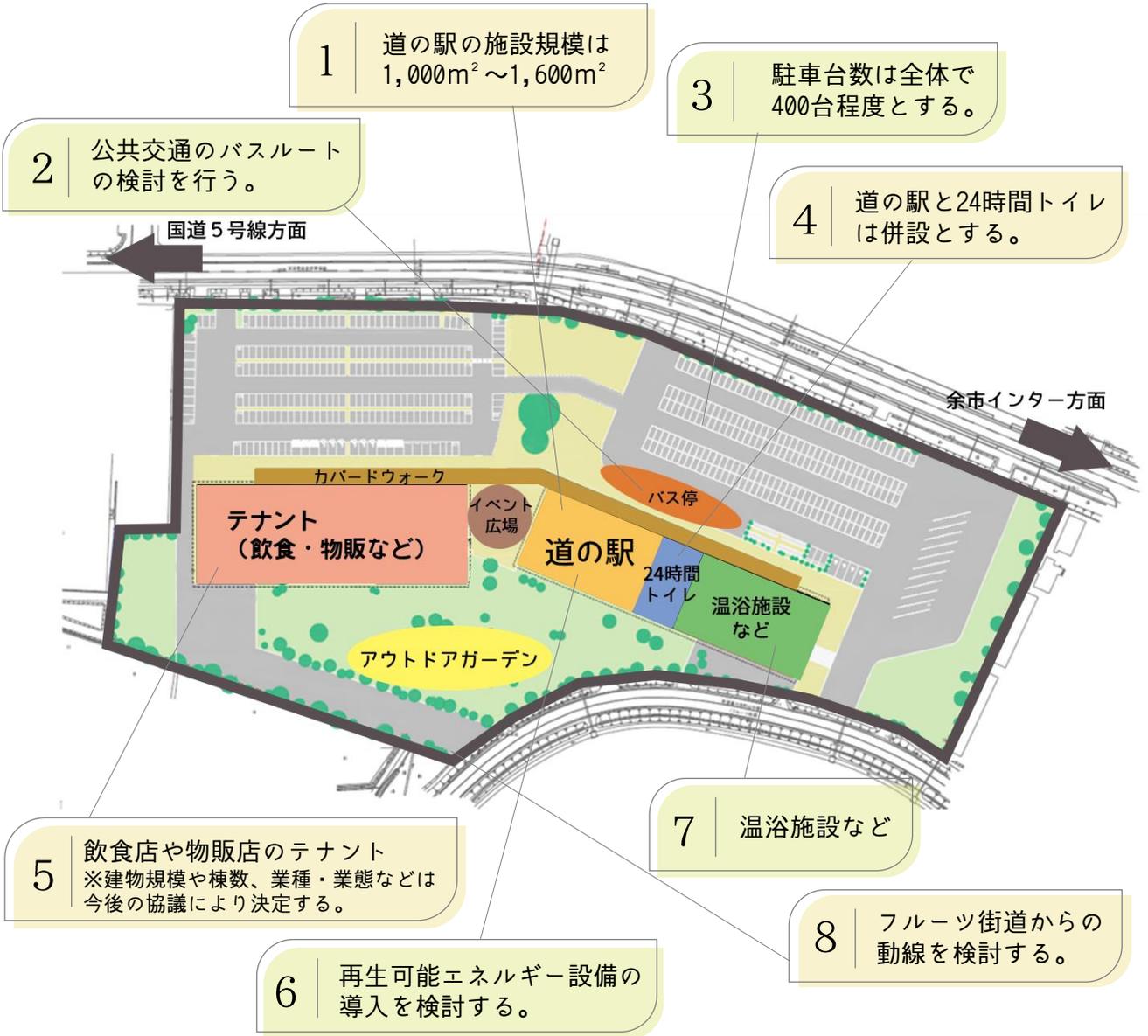
住民の
シビックプライドを
醸成する道の駅

提案事業者

提案のコンセプト

- ・大和リース株式会社（代表事業者）
- ・株式会社ドーコン
- ・岩田地崎建設株式会社
- ・カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

「北後志のゲートウェイ&プラットフォームの構築とシビックプライドの形成」



※あくまで一例であり、今後具体的な配置について検討していきます。

主な提案内容

- ・道の駅は公設民営
- ・15年間の指定管理による運営
- ・テナントや温浴施設は民間事業者が建設、運営

※写真はイメージです。

産直・物産販売スペース

地元ならではの良品のみならず、町民が日常的に利用できる産直・物産販売を想定しています。



キッズスペース

季節問わず子どもが遊べるキッズスペースを想定しています。



情報発信

余市町や後志管内の情報を様々な角度から発信することを想定しています。

産直販売
物産販売

情報発信

キッズ
スペース

カフェ

コミュニティ
スペース

カフェ

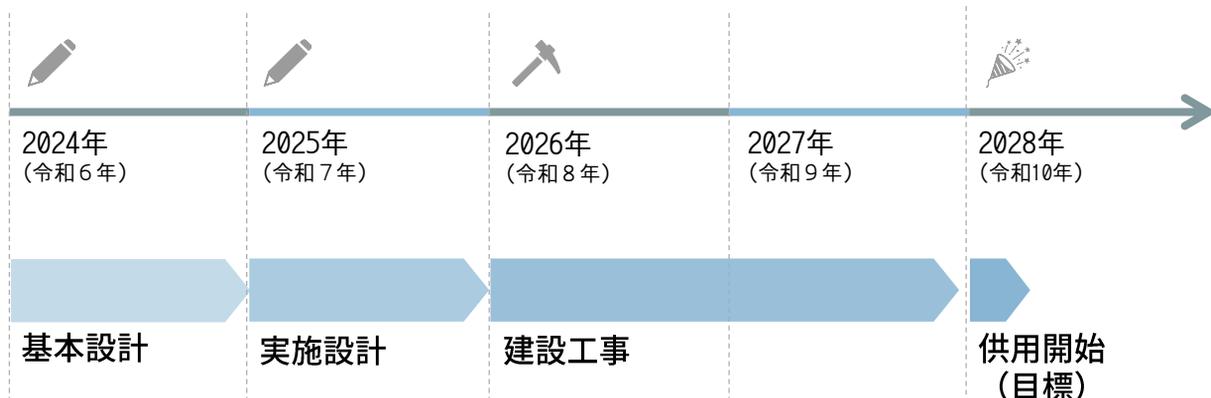
快適な憩いの場所となるカフェを想定しています。



コミュニティスペース

体験型ワークショップなどのイベントや、小会議などができる多目的スペースを想定しています。





忌憚のないご意見をお聞かせください。